

つぐのわ 承継チェックリスト

経営者である夫が突然亡くなった時、会社や家族を守るのは経営者の妻であるあなたかもしれません。実際に夫からの事業承継を経験した妻たちの「こんなことで困った」「元気うちに聞いておけばよかった」という声を元にチェックリストを作成しました。まだ知らないことを確認してみませんか？



一番に連絡が必要な知人や、 会社関係者の名前・連絡先を知っている

・ 夫の訃報は会社にとってとても重要な情報です。会社のしかるべき人(役員等の管理職など)への連絡ができるよう、予め名前と連絡先を把握しておくといでしょう。

あてはまれば
チェック



会社をどのようにすべきか分かっている

・ 事前に「会社を誰に任せるのか」把握できていると、「経営者不在」という不安な状況をカバーすることができます。また、会社の「経営方針」でも、経営者である夫の会社への想いに気づくこともできます。



会社のお金周りのことについて、 誰が一番に聞いたらよいか分かっている

・ 夫が突然亡くなると、「お金の問題」が一番不安になるかもしれません。お金の問題を解決するため、会社に対して、夫の死亡退職金や夫が会社に対して貸していたお金を請求せざるを得ないこともあります。そのためにも、会社で誰がお金まわりのことを担当しているのかはわかっておいた方がよいでしょう。



今後の生活に必要なお金について、準備し始めている

・ 死亡退職金は今後の生活に必要なお金ですが、一般的にまとまった資金のため、会社が急遽用意するのが難しい場合もあります。会社はもちろん、社長個人でも生命保険等で事前に準備をしてもらっているか、一度夫に尋ねてみませんか？



夫の会社の株式を誰がどれくらいの割合で持っているか、 分かっている

・ 代表者選任には、後継者の決定だけでなく、会社の株主による正式な手続きが必要になるケースがあります。速やかに株主を招集できるよう、予め株主の名前と連絡先は把握するようにしましょう。

つぐのわ 承継チェックリスト

経営者である夫が突然亡くなった時、会社や家族を守るのは経営者の妻であるあなたかもしれません。実際に夫からの事業承継を経験した妻たちの「こんなことで困った」「元気うちに聞いておけばよかった」という声を元にチェックリストを作成しました。まだ知らないことを確認してみませんか？



夫の会社の業務を継続するうえで 至急連絡が必要な相手を把握している

・ 夫の訃報は会社にとってとても重要な情報です。社長が万一の場合、まずは訃報を最初に伝えるべき社員、(役員等の管理職など) への確に連絡ができるよう、予め個別の連絡先等を把握しておくといよいでしょう。

あてはまれば
チェック



後継者の引継ぎ準備状況を知っている

・ もし後継者の引継ぎ準備状況が進んでいない場合、夫が突然亡くなると会社は回らなくなるかもしれません。もしもの時、後継者へ何かしらのサポートが必要かどうかの点を含め、事前にある程度把握出来ていると、突然の事態への対処における迷いが軽減されます。



会社の資金繰りについて 誰に一番に聞いたらよいか分かっている

・ 本当に夫から何も聞かされていないと、通帳や印鑑の場所すらも分かりません。また「どこの取引先に」、「いつ」、「いくら」支払うべきか知らされていないと、重要な取引先にも迷惑をかけてしまいます。会社の存続に必要なキャッシュの状況がどうなっているか、分かるようにしておきましょう。



夫が突然亡くなった時に備えた、 会社の資金について準備し始めている

・ 取引先への支払状況の把握と同時に、支払いができる資金の確保が必要です。支払が難しい場合に備えて、死亡保険金等で万一の際の資金を確保・準備しておけると安心です。



夫が経営する会社の株式を 誰がどれくらいの割合で持っているか知っている

・ 後継者が決まっても、会社の株主による正式手続きが必要なケースがあります。速やかに株主を招集できるよう、予め株主の名前と連絡先は把握するようにしましょう。

つぐのわ 承継チェックリスト

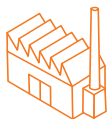
経営者である夫が突然亡くなった時、会社や家族を守るのは経営者の妻であるあなたかもしれません。実際に夫からの事業承継を経験した妻たちの「こんなことで困った」「元気なうちに聞いておけばよかった」という声を元にチェックリストを作成しました。まだ知らないことを確認してみませんか？



夫のパソコンやスマートフォンに 緊急アクセスできる手段を知っている

・ 夫のパソコンには、会社を存続するための重要情報があります。「夫以外誰も分かりません……」とならないように、予めパソコンやスマートフォンにアクセスする手段や対処方法を話し合っておくと良いでしょう。

あてはまれば
チェック



会社の業務は、夫以外の家族や従業員だけで回していける

・ 急な経営者不在の事態が発生しても、会社を回していけるよう、後継者、家族、従業員のカバーが必要です。この機会に、夫の1日のスケジュールを聞いてみませんか？夫の普段の業務を知っておくと、その日からどう仕事を進めるべきかのヒントになるかもしれません。



会社のお金の周りについて、夫以外の家族や担当者も把握している

・ 夫のみが会社のお金周りを把握していたため、イザというときに、誰も何も分からないという事態が発生してしまうケースがあります。優先対応事項は何か等、お金周りの勘所が経営者の頭の中だけに入っているということは珍しくありません。夫以外にもお金の取引状況を把握している方がいることが望ましいでしょう。



夫が突然亡くなった時に備えた、 会社の資金について準備できている

・ 夫不在でも、取引先への支払や借入金の返済など、お金の出入りが止まることはありません。さらに、今後の生活資金として退職金受取も重要となります。夫のイザというときに、会社が十分な資金が準備できるか確認しておくことをおすすめします。



会社の株式は夫婦で 100% 持っている

・ 新代表者の選任には、会社の株主による正式手続きが必要なケースがあります。「株主を招集できないから経営者を決められない」とならないよう、夫婦でまたは家族で株を保持すると便利でしょう。